

教科	書写	学年	第5学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標 (小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
五年生で学習すること	1	○1年間の学習内容や学習の進め方について確認し、書写学習に対する意欲をもつことができる。	1年間のめあてや学習内容について知っている。		1年間の学習内容を知り、書写学習に対する意欲をもっている。
1 はじめの学習 ■学習の進め方 ■点画の種類 ■姿勢と持ち方、用具のあつかい方	1	○用具の並べ方や扱い方について確かめることができる。 ○よい姿勢や筆の持ち方について確かめることができる。 ○常によりよい姿勢やよい持ち方を意識して書くことができる。	用具の扱い方や姿勢、筆の持ち方、筆の扱い方を理解している。 用具の扱い方や姿勢、筆の持ち方が身についている。 これまでに学習した「筆圧」や「点画の種類」について理解している。	用具の扱い方や姿勢、筆の持ち方、筆の扱い方の良さあしを考えている。 筆の穂の柔らかさや筆圧について考えている。	用具の扱い方やよい姿勢、筆の持ち方、筆の扱い方を確かめようとしている。 他の書写場面でも、よい姿勢やよい持ち方で、筆の穂の柔らかさや筆圧、「点画の種類」を意識して書こうとする意識をもっている。
2 文字の組み立て方(中と外) 『草原』	2	○中と外の部分の組み立て方を理解することができる。 ○中と外の部分の組み立て方に気をつけて、字形を整えて書くことができる。 ○中と外の部分の組み立て方を確かめて、硬筆で字形を整えて書くことができる。	中と外の部分の組み立て方について理解している。 中と外の部分の組み立て方に気をつけて書いている。	中と外の部分の組み立て方について考えている。	中と外の部分の組み立て方に気をつけて書こうとしている。 他の文字や硬筆でも、文字の組み立て方に気をつけて書こうとする意識をもっている。

<p>【知りたい 文字の世界】「活字」について知ろう</p>	<p>1</p>	<p>○活字と手書き文字の違いに気づき、文字に対する興味・関心を高めることができる。</p> <p>○日常生活のなかで見られる活字と手書き文字について、話し合うことができる。</p>	<p>手書き文字と活字の特徴がわかる。</p>	<p>手書き文字と活字の違いについて話し合い、考えている。</p>	<p>手書き文字と活字の違いに気づき、文字に関する関心を高めている。</p> <p>手書き文字と活字の特徴について、積極的に調べようという意識をもっている。</p>
<p>3 文字の組み立て方(中と外)と、穂先の動き『道』</p>	<p>2</p>	<p>○「しんによう」と中の部分の組み立て方を理解することができる。</p> <p>○「しんによう」の筆使い(穂先の動きと筆圧)に気をつけて、字形を整えて書くことができる。</p> <p>○中と外の部分の組み立て方を確かめて、硬筆で字形を整えて書くことができる。</p>	<p>「しんによう」と中の部分の組み立て方について理解している。「しんによう」の中の部分の組み立て方に気をつけて書いている。「しんによう」の筆使いに気をつけて書いている。</p>	<p>「しんによう」と中の部分の組み立て方について考えている。</p>	<p>「しんによう」と中の部分の組み立て方に気をつけて書こうとしている。</p> <p>他の文字や硬筆でも、文字の組み立て方に気をつけて書こうとする意識をもっている。</p>
<p><硬筆の学習>文字の組み立て方(中と外)</p>	<p>1</p>	<p>○中と外の部分の組み立て方を理解することができる。</p> <p>○中と外の部分の組み立て方に気をつけて、硬筆で字形を整えて書くことができる。</p>	<p>中と外の部分の組み立て方について理解している。中と外の部分の組み立て方に気をつけて書いている。</p>	<p>中と外の部分の組み立て方について考えている。</p>	<p>中と外の部分の組み立て方に気をつけて、硬筆で書こうとしている。</p> <p>他の文字でも、文字の組み立て方に気をつけて書こうとする意識をもっている。</p>
<p>【レッツ・トライ】文化—『竹取物語』を書く</p>	<p>1</p>	<p>○文字の大きさと行の中心に気をつけて書くことができる。</p>	<p>文字の大きさ、文字の中心を行の中心に揃えて書く方法について理解している。文字の大きさと配列に気をつけて書いている。</p>	<p>文字の大きさや、文字の中心を行の中心に揃えて書く方法について考えている。</p>	<p>文字の大きさと配列に気をつけて書く意欲をもっている。書写以外の学習でも、文字の大きさや配列に気をつけて書こうとする意識をもっている。</p>

<p>4 筆順と字形 『成長』</p>	<p>2</p>	<p>○筆順と字形(点画の接し方など)との関係を理解することができる。</p> <p>○「左はらい」と「横画」の筆順と点画の接し方に気をつけて、字形を整えて書くことができる。</p> <p>○筆順と点画の接し方を確かめて、硬筆で字形を整えて書くことができる。</p>	<p>筆順と字形との関係について理解している。</p> <p>「左はらい」と「横画」の筆順と点画の接し方に気をつけて書いている。</p>	<p>筆順と字形との関係について考えている。</p>	<p>筆順と字形に気をつけて書こうとしている。</p> <p>他の文字や硬筆でも、筆順と字形に気をつけて書こうとする意識をもっている。</p>
<p><硬筆の学習> 筆順と字形</p>	<p>1</p>	<p>○筆順の原則を理解することができる。</p> <p>○筆順に気をつけて、硬筆で字形を整えて書くことができる。</p>	<p>筆順の原則について理解している。</p> <p>筆順と字形に気をつけて書いている。</p>	<p>筆順の原則について考えている。</p>	<p>筆順と字形に気をつけて、硬筆で書こうとしている。</p> <p>他の書写場面でも、筆順の原則に従って、字形を整えて書こうとする意識をもっている。</p>
<p>5 文字の大きさ(漢字どうし) 『白雲』</p>	<p>2</p>	<p>○漢字どうしの形や大きさの違いを理解することができる。</p> <p>○漢字どうしのつり合いに気をつけて書くことができる。</p> <p>○漢字どうしの大きさを確かめて、硬筆で字形を整えて書くことができる。</p>	<p>B: 漢字どうしの形や大きさの違いについて理解している。</p> <p>漢字どうしのつり合いに気をつけて書いている。</p>	<p>漢字どうしの形や大きさの違いについて考えている。</p>	<p>漢字どうしのつり合いに気をつけて書こうとしている。</p> <p>書写以外の学習場面でも、漢字どうしのつり合いに気をつけて書こうとする意識をもっている。</p>
<p>6 文字の大きさ(漢字と平仮名) 『登る』</p>	<p>2</p>	<p>○漢字と平仮名の形や大きさの違いを理解することができる。</p> <p>○漢字と平仮名のつり合いに気をつけて書くことができる。</p> <p>○漢字と平仮名の大きさを確かめて、硬筆で字形を整えて書くことができる。</p>	<p>漢字と平仮名のつり合いについて理解している。</p> <p>漢字と平仮名のつり合いに気をつけて書いている。</p>	<p>文字の形や大きさの違いについて考えている。</p>	<p>漢字と平仮名のつり合いに気をつけて書こうとしている。</p> <p>書写以外の学習場面でも、漢字と仮名のつり合いに気をつけて書こうとする意識をもっている。</p>

<p>7 穂先の動きと、線のつながり 『あこがれ』</p>	<p>3</p>	<p>○穂先の動きと、線と線のつながりについて理解することができる。</p> <p>○用紙全体に対する文字の大きさに気をつけて、行の中心をそろえて書くことができる。</p> <p>○線と線のつながりを確かめて、硬筆で字形を整えて書くことができる。</p>	<p>穂先の動きと、線と線のつながりについて理解している。</p> <p>穂先の動きと、線と線のつながりに気をつけて書いている。</p>	<p>穂先の動きと、線と線のつながりについて考えている。</p>	<p>穂先の動きと、線と線のつながりについて関心をもっている。</p> <p>他の文字や硬筆でも、次の線へのつながりに気をつけて書くよう意識をもっている。</p>
<p>【レッツ・トライ】 ポスター — 委員会のポスター</p>	<p>2</p>	<p>○用紙全体に対する文字の大きさや余白のとり方に気をつけて、配列を整えて書くことができる。</p> <p>○読み手にわかりやすく効果的に伝えるための、筆記用具の工夫について理解することができる。</p> <p>○書写で学習した内容を、学校生活に生かしていく意欲をもち、丁寧に書くことができる。</p>	<p>読みやすく書くための基準について理解している。</p> <p>文字の大きさ、行の中心、余白、行頭の位置に気をつけて書いている。</p>	<p>読みやすく書くための基準を確認し、自分のめあてを設定している。</p>	<p>書写で学習した内容を、他教科での学習や日常生活にも生かしていく意欲をもっている。</p>
<p>8 用紙に対する文字の大きさと配列 年賀状</p>	<p>2</p>	<p>○用紙全体に対する文字の大きさに気をつけて、行の中心をそろえて書くことができる。</p> <p>○学習したことを生かして、年賀状を書くことができる。</p>	<p>読みやすく書くための基準について理解している。</p> <p>文字の大きさ、行の中心、余白、行頭の位置に気をつけて書いている。</p>	<p>読みやすく書くための基準を確認し、自分のめあてを設定している。</p>	<p>書写で学習した内容を、他教科での学習や日常生活にも生かしていく意欲をもっている。</p>
<p>【書いて 伝え合おう】 はがき — 年賀状、絵はがきを書こう</p>	<p>1</p>	<p>○書写で学習した内容を、他教科での学習や日常生活にも生かしていく意欲をもつことができる。</p>	<p>相手に伝わりやすい効果的な書き方について理解している。</p> <p>文字の大きさや配列に注意したり、筆記用具を工夫したりしている。</p>	<p>読みやすく書くための基準を意識して、はがきを見直している。</p>	<p>書写で学習した内容を、他教科での学習や日常生活にも生かしていく意欲をもっている。</p> <p>他の学習場面でも、読みやすく書くために工夫していこうとする意識をもっている。</p>

<p>書きぞめ 『初春』 『世界の国』</p>	<p>6</p>	<p>○床の上や立って書くときの姿勢、筆の持ち方に気をつけて、これまでの学習を生かして書くことを理解することができる。</p> <p>○文字の大きさや組み立て方に気をつけて、字形を整えて書くことができる。</p> <p>○文字の中心に気をつけて書くことができる。</p>	<p>書きぞめの姿勢や持ち方、文字の大きさや組み立て方、文字の中心について理解している。</p> <p>これまで学習した文字の大きさや組み立て方、文字の中心に気をつけて書いている。</p>	<p>書きぞめの姿勢や筆の持ち方について考えている。</p>	<p>書きぞめに関心を持ち、書こうとしている。</p> <p>他の学習の書写場面でも、よい姿勢や持ち方、文字の大きさや組み立て方、文字の中心に気をつけて書こうとする意識をもっている。</p>
<p>9 学習のまとめ 『考える子』</p>	<p>2</p>	<p>○これまで学習したことを生かして、自分のめあてを選んで、めあてに気をつけて書くことができる。</p> <p>○学習したことを生かして、硬筆で書いて確かめることができる。</p>	<p>これまで学習した文字の大きさや字形の整え方について理解している。</p> <p>これまで学習したことを生かして、漢字と平仮名の大きさに気をつけて書いている。</p>	<p>これまで学習したことを生かして、自分のめあてを選んでしている。</p>	<p>これまで学習したことを生かして、自分のめあてを選んで書こうとしている。</p> <p>硬筆の学習でも、漢字と平仮名の大きさに気をつけて、配列よく書こうとする意識をもっている。</p>
<p>【知っておこう】 手紙 — 工場見学のお礼の手紙</p>	<p>2</p>	<p>【知っておこう】 手紙 — 工場見学のお礼の手紙</p>	<p>手紙の書き方について理解している。</p>		
<p>【漢字表】 五年生で学習する漢字</p>	<p>2</p>	<p>○5年生で学習した筆使いや筆順、組み立て方などを確かめることができる。</p> <p>○漢字表を活用した、漢字の仲間分けの活動を行ったり、筆順をまちがえやすい漢字について確かめたりすることができる。</p>	<p>同じ組み立て方の構成をもつ漢字を探すなど、漢字の仲間分けについて理解している。</p> <p>同じ組み立て方の構成をもつ漢字を探すなど、漢字の仲間分けをしている。</p>	<p>これまで学習した字形の整え方、筆順について考えている。</p> <p>同じ組み立て方の構成をもつ漢字を探すなど、漢字の仲間分けについて考えている。</p>	<p>漢字表を使った、漢字の仲間分けの活動や、漢字の成り立ちについて、関心を高めている。</p> <p>他の学習場面でも、筆順や字形に気をつけて書こうとする意識をもっている。</p>